

2018年9月20日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

日本プライムリアルティ投資法人

代表者名 執行役員 大久保 聡

(コード番号 8955)

資産運用会社名

株式会社東京リアルティ・インベストメント・マネジメント

代表者名 代表取締役社長 城 崎 好 浩

問合せ先 取締役財務部長 埜 村 佳 永

(TEL. 03-3516-1591)

GRESB リアルエステイト評価における「Green Star」評価の取得に関するお知らせ

日本プライムリアルティ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2018年に実施されたGRESBリアルエステイト評価において、5年連続で「Green Star」の評価を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. GRESB リアルエステイト評価の概要

グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク（GRESB）は、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測るベンチマークであり、2009年に欧州の主要年金基金のグループを中心に創設されました。GRESBリアルエステイト評価は、そのうち既存物件運用を主業務とする不動産会社・ファンドを評価対象としたものです。

2018年9月現在、運用受託資産額の総額で約1,980兆円（約18兆米ドル[1ドル=110円換算]）を有する、75社のGRESBメンバー（年金基金をはじめとする機関投資家）が投資先の選定や投資先との対話にGRESB評価結果データを利用しており、2018年評価には、グローバルで903社の不動産会社、REITやファンドが参加しました。

2018年GRESBの全体結果につきましては、以下をご参照下さい。

「2018 GRESB Real Estate Results」: <https://gresb.com/2018-gresb-results-released/>

2. 評価結果と「Green Star」評価の取得について

2018年評価において、本投資法人のサステナビリティに係る取り組みは「マネジメントと方針」および「実行と計測」の両面において優れていると評価され、5年連続で「Green Star」の評価を取得しました。総合スコアでの相対評価による「GRESBレーティング」（5段階評価）においても、上位評価である「4スター」の評価を3年連続で獲得しました。また、GRESB開示評価（ESG情報開示レベルの評価）についても、最上位である「A」評価を受けています。



評価の対象となった本投資法人による取り組みは以下のとおりです。

- ・ サステナビリティに関わる目標の設定や執行体制の拡充等のマネジメントと戦略の向上
- ・ ESG リスクの適切な把握や ESG 課題に対する改善に向けた具体的な行動
- ・ テナントをはじめとするステークホルダーとの関係構築の強化

3. 本投資法人における今後の取り組み

本投資法人は、物件の価値を永続的に高めていくため、「A/3S」(Service・Safety・Save Energy の3つの「S」を核として、最上の「A」(Amenity)を提供する)という JPR ブランド戦略を掲げており、省エネへの取り組みと同時に、テナント満足度を向上させるさまざまな取り組みを積極的に進めています。

今後も、資産運用会社をはじめ、プロパティマネジメント会社からビルメンテナンス会社に至る、ビル運営にかかわるすべての事業関係者間における一貫した態勢を向上し、テナントからの協力を得ながら、環境に配慮した資産運用に努めて参ります。

以 上